

貸 借 対 照 表

(2022年2月28日現在)

株式会社ローソンエンタテインメント

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	(37,945,938)	(負債の部)	(36,644,947)
流動資産	31,379,818	流動負債	34,352,595
現金及び預金	2,615,710	買掛金	4,102,483
売掛金	3,108,770	営業未払金	23,770,310
営業未収入金	5,274,478	リース債務	25,980
商品	6,165,122	未払金	3,846,122
制作品	10,009	未払費用	497,024
前払費用	211,149	未払法人税等	161,000
未収収益	819	前受金	891,742
未収入金	133,275	預り金	825,797
短期貸付金	13,500,000	賞与引当金	213,000
その他	360,594	返品調整引当金	16,109
貸倒引当金	△111	資産除去債務	2,241
固定資産	6,566,119	その他	782
有形固定資産	814,078	固定負債	2,292,351
建物附属設備	343,597	リース債務	21,421
工具器具備品	427,828	退職給付引当金	1,610,139
リース資産	42,652	役員退職慰労引当金	12,500
無形固定資産	1,031,184	資産除去債務	564,329
商標権	1,825	その他	83,961
ソフトウェア	859,323	(純資産の部)	(1,300,990)
ソフトウェア仮勘定	170,035	株主資本	1,300,990
投資その他の資産	4,720,856	資本金	100,000
投資有価証券	200,567	資本剰余金	1,198,529
関係会社株式	2,298,995	その他資本剰余金	1,198,529
関係会社出資金	202,337	利益剰余金	2,461
長期前払費用	234,806	利益準備金	25,000
繰延税金資産	748,252	その他利益剰余金	△22,538
差入保証金	1,035,896	繰越利益剰余金	△22,538
資産合計	37,945,938	負債・純資産合計	37,945,938

損 益 計 算 書

〔 2021年3月1日から
2022年2月28日まで 〕

株式会社ローソンエンタテインメント

(単位:千円)

科 目	金 額
売 上 高	
商品売上高	34,813,825
チケット販売収入	8,384,168
その他営業収入	2,682,770
	45,880,764
売 上 原 價	
商品売上原価	25,662,482
チケット販売原価	1,155,709
広告営業原価	597,155
その他営業原価	505,735
	27,921,082
売 上 総 利 益	17,959,682
販売費及び一般管理費	15,940,779
営 業 利 益	2,018,902
営 業 外 収 益	
受取利息及び配当金	1,465
債務整理益	39,806
助成金収入	346,915
その他	283
	388,471
営 業 外 費 用	
支払利息	2,351
為替差損	3,756
その他	499
	6,607
経 常 利 益	2,400,766
特 別 利 益	
抱合せ株式消滅差益	49,327
	49,327
特 別 損 失	
固定資産除却損	14,492
減損損失	4,608
関係会社株式評価損	24,000
新型コロナウイルス関連損失	318,359
	361,459
税引前当期純利益	2,088,634
法人税、住民税及び事業税	159,131
法人税等調整額	176,747
当 期 純 利 益	335,879
	1,752,755

注　記

重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- 子会社株式…………… 移動平均法による原価法
- その他有価証券
- 市場価格のない株式等…………… 移動平均法による原価法
- (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法
- 商 品…………… 主として総平均法による原価法
　　なお、収益性が低下したたな卸資産については、帳簿価額を切り下げております。
- 制作品…………… 先入先出法による原価法
　　なお、収益性が低下したたな卸資産については、帳簿価額を切り下げております。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
- 有形固定資産(リース資産を除く)…………… 定額法
　　なお、主な耐用年数は、建物附属設備 5～15年、工具器具備品 5～15年であります。
- 無形固定資産(リース資産を除く)…………… 定額法
　　なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年以内）に基づく定額法によっております。
- リース資産…………… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
　　リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法
- (4) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準
- 外貨建金銭債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
- (5) 引当金の計上基準
- 貸倒引当金…………… 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権は貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権は個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
- 賞与引当金…………… 従業員への賞与支給に備えるため、支給見込額の当事業年度に負担すべき金額を計上しております。
- 返品調整引当金…………… 商品及び制作品の返品による損失に備えるため、将来の返品にともなう損失見込額を計上しております。
- 退職給付引当金…………… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
- 役員退職慰労引当金…………… 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
- (6) 連結納税制度の適用…………… 株式会社ローソンを連結納税親法人とした連結納税制度を適用しております。
- (7) 消費税等の会計処理…………… 税抜方式

貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	2, 943, 430千円
(2) 関係会社に対する金銭債権債務	
短期金銭債権	16, 706, 718千円
長期金銭債権	207, 872千円
短期金銭債務	1, 205, 298千円
長期金銭債務	28, 065千円

税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因是、退職給付引当金であります。なお、評価性引当額は 519, 044千円であります。

繰延税金負債の発生の主な原因是、資産除去債務であります。

関連当事者との取引に関する注記

親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
			役員の兼任等	事業上の関係				
親会社	(株)ローソン	(被所有) 直接 100.0	兼任 3人	チケットの販売委託等	帳合業務受託収入 (注) 3	193, 144	売掛金	1, 491, 758
					販売手数料支払 (注) 3	1, 002, 391	営業未収入金 (注) 2 営業未払金	1, 514, 176 423, 608
					資金の貸付 資金の回収 受取利息(注) 3	6, 000, 000 5, 000, 000 1, 426	短期貸付金 未収収益	13, 500, 000 819

- (注) 1 取引金額には、消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
- 2 当該営業未収入金残高は、未決済のチケット代金(券面額)から、販売手数料支払額を控除した金額であります。
- 3 取引条件及び取引条件の決定方針等
- 帳合業務受託収入…………受託料については、市場価格を参考に双方の協議の上決定しております。
- 販売手数料支払…………業界水準を考慮した上で、当社チケット販売システムにおける発券頻度及び決済方法等を考慮して決定しております。
- 受取利息…………資金の貸付については、市場金利を勘案して決定しております。

1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	23, 276円
(2) 1株当たり当期純利益	31, 359円11銭